

## 1 最高裁昭和23年3月12日大法廷判決・刑集2巻3号191頁

刑集	実際の判決書
現代國家は一般に統治權の	現代國家は一般に、 <u>統治權</u> の
辯護人の主張するように果して	辯護人の主張するように、果して
同時に同條においては、公共の福祉という	同時に同條においては、 <u>公共の福祉に反しない限りという厳格な枠をはめているから、もし公共の福祉という</u>
すなわち憲法は現代	すなわち憲法は、 <u>現代</u>
母ヤ妹ガ	母ヤ妹ガ
被告人ガ眞面目ニ働カズ	被告人ガ眞面目ニ働カス
被告人ニアルコトデ	被告人ニアルコトデ
答ヘズとの記載	答ヘストノ記載
非ズヤトノ懸念ヲ生ゼシムル	非スヤトノ懸念ヲ生セシムル
鑑定人の鑑定に附するか	鑑定人の鑑定に附すか
阻却すべき事由たる	阻却すべき原由たる
なお上告趣意	なお、 <u>上告趣意</u>
免がれない	免かれない
ちがつて来る。 <u>例へば</u>	ちがつて来る、 <u>例へば</u>
奪つてしまうものだから	奪つてしまうもの <u>た</u> から
使う人もある。 <u>(假りに</u>	使う人もある、 <u>(假りに</u>
云えばそうも云えるであろう。 <u>(假りに</u>	云えばそうも云えるであろう (假りに
きりがない。 <u></u>	きりがない、 <u></u>
云うことである。 <u>(我々の</u>	云うことである、 <u>(我々の</u>
重要である。 <u>私は</u>	重要である私は
求めなければならないと思う。 <u>そ</u>	求めなければならないと思う、 <u>そ</u>
こ	こ
公共の福祉に反しない限り立法	公共の福祉に反しない限り、 <u>立法</u>
規定して居る。 <u></u>	規定して居る、 <u></u>
見なければならぬ。 <u></u>	見なければならぬ、 <u></u>
妥当である。 <u>(即ち</u>	妥当である、 <u>(即ち</u>
居るのだと説く。 <u></u>	居るのだと説く、 <u></u>
外思えない。 <u></u>	外思えない、 <u></u>
ある。 <u>蓋同條に</u>	ある、 <u>蓋同條に</u>
形式的理論解釋である。 <u></u>	形式的理論解釋である、 <u></u>
推察する。 <u></u>	推察する、 <u></u>
思はない。 <u></u>	思はない、 <u></u>
勿論だから、 <u>若し</u>	勿論だから若し
選擇しないであろう。 <u></u>	選擇しないであろう、 <u></u>

※頁数等については現在準備中です。

## 2 最高裁昭和30年4月6日大法院判決・刑集9巻4号663頁

刑集	実際の判決書
所論の摘示する聴取書	所論の摘示する <u>検事</u> の聴取書
被告人が判示の時刻項に	被告人が判示の時刻項に
刑罰としての死刑は、執行方法が	刑罰としての死刑は、 <u>その</u> 執行方法が
弁護人の選任を告知しなかつたこと	弁護人選任の告知をしなかつたこと
立ち合わせなくとも	立ち合わせなくとも

※頁数等については現在準備中です。

## 3 最高裁昭和32年3月13日大法廷判決・刑集11巻3号997頁

刑集	実際の判決書
欠けて	缺けて
個個の人	個々の人
個人的にも変化を生ずる	個人的にも社会的にも変化を生ずる
反するかどはないはずである。	反するかどはないはずである。
刑訴四〇〇条但 <u>当</u>	刑訴四〇〇条但 <u>晝</u>
第一審判決の事 <u>家</u> 認定	第一審判決の事 <u>実</u> 認定
訴訟記録及び第一審記録及び第一審裁判所で	訴訟記録及び第一審裁判所で
裁判上重大関心事	裁判上 <u>の</u> 重大関心事
人 <u>智</u>	人 <u>知</u>
口頭弁論主義の必要が	口頭弁論主義の必要性が
すべての人の意思	すべて人の意思
妨げるものではない	妨げるものでない
直接口頭審理主義もここにある	直接口頭審理主義の <u>意義</u> もここにある

※頁数等については現在準備中です。

## 4 最高裁昭和34年12月16日大法廷判決・刑集13卷13号3225頁

刑集	実際の判決書
そしてそれが	そしてかりにそれが
誘発しないための	誘発しないようにするための
超えるものではない	超えるものでない
効力を生じた時に	効力を生じた <u>と認められた</u> 時に
審査	審理
その理由は同じ	その理は同じ
趣旨	趣意
指揮管理権	指揮 <u>権</u> 管理権
国法としての効力	国内法としての効力
原則とする。) この	原則とする)。 <u>この</u>
立法政策の問題である。) 第二	立法政策の問題である)。 <u>第二に,</u>
に,	
ありうる。また,	ありうる, また,
十分に及ばない	充分には及ばない
立法例を見る。) のと	立法例を見る) のと
合目的考慮	合目的 <u>的</u> 考慮
平和主義, 国際協調主義その他	平和主義国際協調主義その他
違法あると認むべき	違法 <u>が</u> あると認むべき
(五条(c))。)	(五条(c))。 <u>)</u>
(前文三, 四項)。	(前文三, 四項)。 <u>)</u>
日米交換公文) すなわち,	日米交換公文) すなわち,
かかる	か <u>ゝ</u> る
ものの名	もの <u>ゝ</u> 名
許さるる	許さる <u>ゝ</u>
ならざるを得ない	な <u>さ</u> ざるを得ない
維持しない	維持し得ない
こととなる。	こと <u>ゝ</u> なる。
しつづ	しつ <u>づ</u>
承認するものの	承認するもの <u>ゝ</u>
解消せらるる	解消せらる <u>ゝ</u>
安全保障条約に基づく	安全保障条約 <u>三</u> 条に基づく
ある。第一の	ある。 <u>その</u> 第一
七六条三項及び	七六条三項, <u>及び</u>
法例一条及び	法例一条, <u>及び</u>
なかろう。) されば	なかろう)。 <u>されば</u>
明らかではないが	明らかで <u>な</u> いが
有効なものであつて	有効な <u>の</u> であつて
九八条一項の「条約」	九八条一項に「条約」
判断を示さない。) )	判断を示さない)。 <u> )</u>
斎藤悠輔	齋藤悠輔

※頁数等については現在準備中です。

5 最高裁昭和36年7月19日大法廷判決・刑集15巻7号1106頁

刑集	実際の判決書
死刑にならない重罪を犯しても	死刑にならない <u>なら</u> 重罪を犯しても
法律と同一効力	法律と同一の効力
弁護士野本俊	弁護士野本俊
第二小法廷	第二～小法廷

※頁数等については現在準備中です。

6 最高裁昭和37年11月28日大法廷判決・刑集16卷11号1593頁

刑集	実際の判決書
二九条に違反するものであるが、 (第三者から所有物	二九条に違反するものであるというのであるが、 (第三者からの所有物

※頁数等については現在準備中です。

7 最高裁昭和38年5月22日大法廷判決・刑集17巻4号370頁

刑集	実際の判決書
(記載なし)	検察官

※頁数等については現在準備中です。

## 8 最高裁昭和48年4月4日大法院判決・刑集27巻3号265頁

刑集	実際の判決書
明らなところ	明らかなところ
個人の尊厳のもとに	個人の尊厳の自覚のもとに
狙いなのである。したがって裁判所	狙いなのである。したがって、裁判所
加えられたが刑法	加えられたが、刑法
強化しようとする法律	強化しようとする法律
遙かに	遙かに
社会生活の基本的道義のみならず	社会生活上の基本的道義のみならず
改正した ので	改正したもので

※頁数等については現在準備中です。



10 最高裁昭和51年4月14日大法廷判決・民集30巻3号223頁

民集	実際の判決書
したがって選挙区に	したがって選挙区に
本件選挙を無効とすべきでない	本件選挙を無効とすべきではない

※頁数等については現在準備中です。

11 最高裁昭和51年5月21日大法廷判決・刑集30巻5号615頁

刑集	実際の判決書
解釈という	解釈態度という
認められない限り	認められる限り
調査目的のためと認める	調査目的のために必要と認める

※頁数等については現在準備中です。

12 最高裁昭和60年7月17日大法廷判決・民集39巻5号1100頁

民集	実際の判決書
応待	応対

※頁数等については現在準備中です。

14 最高裁平成9年4月2日大法廷判決・民集51巻4号1673頁

民集	実際の判決書
.....	...

※頁数等については現在準備中です。